

■一番印象に残ったこと

◎メモ不要

- ・メモをとらなくてもスライドを配ってくれるのがうれしい・メモをとる心配がないこと。

◎旗上げアンケート

- ・旗上げアンケート（×3）
- ・旗上げアンケートによる意見の吸い上げ。
- ・旗上げアンケートという方法は初めてだったので、新鮮で面白かった／旗上げアンケートがとても面白かった。ぜひ使ってみたい。
→ 旗作成シート（A3のpdf書類です）も公開しますので、ご利用下さい。

◎マイクロワークショップ

- ・マイクロワークショップ（2）

◎ポストイット会議

- ・ワークショップをしたこと／ポストイット手法の会議は参考になった／ポストイットを使用したワークショップが分かりやすく、意見を分類して整理ができて良かった。自分の頭の中でこの作業をする習慣を身につけたい／ポストイット形式
- ・テーブルワークです。いろいろな意見が出て楽しかったです。／初めて会った人ばかりでしたが、グループワークをして、うまくまとまってよかったです。／良い会議・悪い会議。それぞれの体験から意見が出て、ワークショップでうまく整理できた。いろいろなワークショップがあることが分かった。
- ・班によって、同じ課題に対して意見がいろいろとあったこと。／ポストイット1枚も、集まれば色々な意見が集約できて面白い
- ・KJ法。意見をたくさん出すことに気を使わずに思ったように思った。色分けすることで分類が楽になる。
→ 実はKJ法の方法にととてもよく似ていますが、KJ法ほど完成度の高いシステムチックなやり方ではなく（KJというのはおこがましいかと思ひ…）本講座ではあえてKJという言葉を使わないで説明していますので、そのあたりはご理解下さい。

◎参加者の皆さんがすばらしい

- ・参加者さんの参加意識が強い所。すばらしいなあと思いました。こういった講座に来られる方々なので、そうなのかと感じました。気持ちよく話合いができました／グループの皆さんが皆さん前向き／机の人たちと話し合うことができて良かった。みんな、それぞれに悩んでいることが分かってよかった／ワークショップって苦手なのですが、結構皆さん積極的に楽しかったです。

◎握手について

- ・握手。とてもなごむ。というか打ち解けられました／ワークに入る前の握手が新鮮でした。そのため話合いがスムーズにいきました。
→ 後の感想で出てきますが、初対面の方の多い場面では、無理に握手をしてもらおうとすると、会議そのものに抵抗を感じる人もいらっしゃるのでは、取り入れる時には注意して下さい。

◎納得とは、という話

- ・共感＞納得＞理解（×3）／納得のプロセス。
- ・共感＞納得＞理解、フラットな関係＝条件づくりと、楽しい雰囲気づくりと、数々のワークショップ技法。
- ・妥協と納得は近いのかな。
→ なるほど…妥協ですか。確かに本人のやっていることの見目は同じかもしれませんが、「妥協」ってなんとなく悪いイメージありませんか？「まあ、仕方ないから合意しておこう…」のような。「納得」は、もう少しポジティブな感じだとらえたいですね。皆の意見をまとめるために積極的・前向きに合意する感じで。

◎講師のしゃべり方…

- ・講座の進め方、パワーポイントの使い方、先生の話し方、興味をひきつける進行が印象に残りました。
→ ありがとうございます。著者名のところだけ変えて、私のかわりに授業していただいても構いませんので広めて下さい（笑）
- ・講師のしゃべり方「・・・しちゃった」が耳障り。できるだけクセのないしゃべり方にされたい。
→ 失礼いたしました。すみません。フレンドリーさを目指すあまり、あまり意識することなくこんな感じになってしまっています。確かに、そろそろいいオトなので、少し改善した方がいいですよ…。ただ、気にするあまり、元気がなくなってしまうのも問題かとも思います。できるだけ改善を目指しますが、当講座の期間中に改善できなくても、どうかお許し下さい。

◎ワークショップとは何か？

- ・会議を楽しく進める方法はたくさんある／ワークショップに色々な形があることがわかった／ワークショップにも色々な種類があるのだと分かり、これから勉強しようと思いました／ワークショップにいろいろな手法があることを知った。先生の説明資料が分かりやすく感

- 心。
- ・ワークショップを少し理解
- ・ワークショップは場であるということ。そこで参加者が主体的に参加してスムーズに会を進行させることができる方法論があるということ。それを体験できたこと。

- ・ワークショップについてまだ漠然とですが、とてもよい技術ということが印象に残りました。
- ・みんなの意見が聞けるというとらえ方でワークショップを考えたことがなかったので新鮮だった。
- ・道具を使うこと。

■この講座が終わった時にどうなっていたいか

◎人の話を聞ける人に

- ・相手の話しをよく聞く／人の話を聞けるようになりたい。場を楽しくすることができる人になりたい／会合がうまくいき、みんなの話がよく聞ける人になりたい。
- ・楽しんでる自分になっている。
- ・共感力と観察力 UP。場づくり名人。ワークショップの達人。聞き上手なファシリテーター。

◎会議を上手に開催できるようになりたい

- ・会議開催の提案ができるようになりたい／自信をもって「ワークショップやろう。私、仕切るよ！」って言えたらいい。今は不安でできない／自信をもって会議の司会ができる。かつ、客観的に自分の進行を振り返られるように／進行する側、参加する側、どちらでも自分の役割を果たせるようになりたい／会議に目的が持てるようにしたいです／心にゆとりをもって会議にのぞめる／会議やコミュニケーション。その他においてファシリテーターとしての役割がしっかり担えるようになる／皆さんの潤滑油的な人となり成長していきたい。

◎会議をスムーズに進めたい

- ・会議・話し合いが上手にできるようになりたい／うまくいく会議ができるようになれたらいいです／会議で上手な話し合いができるようになりたい／会議の進行がスムーズに進められるようになっていけばいいな／会議をスムーズに進めるようになりたい／スムーズな会議等の進行ができるように勉強していきたい。

◎コミュニケーションを上手に

- ・自分とは意見や立場の異なる人とも円滑にコミュニケーションがとれるようになりたい。

◎上手なファシリテーターになりたい

- ・うまくワークショップを進める方法や、ファシリテーションができるようになりたい／ファシリテーターとは？を理解して上手く話を進めて行きたい／ファシリテーションが多少なりとも上手にできるようになりたい／人の意見を引き出して「納得」につなげることができるファシリテーターになれるといい／ファシリテーション。異なる意見をまとめる技術を少

しても得たいと思います。

- ・よい会議を仕切れる「司会者」。
- ・話し合い・会議・ワークショップを生産的で意義ある場にする進行の技術を身につけたい。

◎皆の意見を引き出せるようになりたい

- ・意見が出ない会議で、意見を引き出せるような進行の方向を身につけたい／話し合い・会議などで参加者の意見が少しでも引き出せるようになりたい／人の面白い意見を引き出せるようになりたい／話より、話し合う理屈より、感情・感性（地域では特に）を引き出せるよう、聞き上手に、引き出し上手になりたい

◎ファシリテーション・グラフィック

- ・ファシリテーション・グラフィックという言葉

を初めて聞きました。難しそう・面白そう。
→ 難しいかも知れませんが、会議ではとてもとても有効な手法なので、第5講義で皆さんを特訓できたらいいなと考えています。

◎上手に発表できるようになりたい

- ・話し合いやファシリテーションのスキルが少しでも上達していればいいと思います。また、人前での発表が苦手なので場慣れできればいいと思います。

◎意見をまとめられるようになりたい

- ・いい方向にひとつにまとめるような役割ができればいいなと思います。

◎まちづくりで使いたい

- ・まちづくりをやってみたいと思えるようになっていきたい。

◎マンションで使いたい

- ・理事としてマンション管理組合の合意形成がスムーズにできること。

- ・できればマンション管理組合の総会で使える手法を編み出せればなあ。

→ 管理組合の総会がどんな風にうまくいったらいいかお教えを。特に第3講でご質問くださると少しは解決できるかも知れません。

◎計画を実行できるようになりたい

- ・現在よりも、計画ベースから実行ベースまでできるようになりたい。基礎を学びたいです。

■講座の内容でよくわからない点などの質問。もっとうろして欲しい点

◎なかなかよかった・楽しかった

- ・よく分かりました。やわらかい進行でとても心地よかったです。固くなくて安心しました／1回目からとても楽しかったです。講座応募理由を理解してもらえたようで嬉しかった／とても楽しいです／たいへん良い講座でした／楽しかったです／次回も楽しみです。修了証がいただけるよう頑張ります／ワークも充実しつつ講義も取り入れて欲しいです。今日みたいな進行がいいです。
→ ありがとうございます。褒められると調子に乗るタイプ。これからも頑張ります！
- ・楽しくやりたいね。→はい！
- ・その都度気がつけばいいいます。
→ よろしく願います！

◎スライドデータが欲しい

- ・あとでスライドのペーパーを配ってくれるのかな／遅刻したので、その部分って教えてもらえないですね／講座を振り返りたいので、ホームページ等で見れるといいな。
→ スライド資料を Web 配信しています。ぜひダウンロードして復習して下さい。もしダウンロードできない方は、事務局（景観まちづくり課）の浜名さんにお申し出下さい。

◎ちょっと不都合ありました

- ・プロジェクタースクリーンが見やすいように、照明の調整をうまく願います。
→ 見づらい所がありましたらすみません。以後スタッフ一同努力します。もしお気づきの点があればその場で指摘ください。
- ・握手は嫌です。時々手をつないだりする講習なんかにも出くわすことがありますか…
→ 申し訳ありませんでした。実はそういう方がいらっしやらないか心配していました。なので、なぜこれが必要なのかをご説明して始めたのですが、それでも、ちょっと強引すぎたかも知れないと反省しています。短時間でチーム形成したいと思う時に、他にどんな方法があるかを考えたいです。わが社のミーティングでは「ハイタッチ！」ならば握手よりは抵抗がないという意見がありました。皆さんはどうお考えになりますか？ぜひアイデア下さい♪
- ・進行が早い。
→ ごめんなさい！伝えたいことが多すぎて、ついつい進行が早めになってしまいます。「ちょっと待って！」っていうご意見も歓迎です。講義の途中でも、遠慮なくお申し出下さい。

◎質問あります！

- ・レコーディング／ファシリテーション・グラフィックの違いは何か
→ 説明があいまいですみません。レコーディングは（単なる）「記録」です。ファシグラは、もう少し踏み込んだ概念で「図化することによって議論や論理の流れを分かりやすくしたもの」かと。もともと別概念ですが、単なるレコーディングであっても、議論が分かりやすくなることは確かなので「レコーディング＝ファシグラ」と考えてもいいかと思っています。
- ・とてもよくわかった。真剣になる余り、場を険悪にしてしまうことがあるので、それを治す方法を学びたい。
→ 真剣なことはいいことだと思います。真剣さの表現のコツを少しでもお伝えできたらと思います。

◎難問3つ

- ・この講座で、計画・戦略的な対応はできるようになると思いますが、話し合ったことを「実行・運営」するところまで、どうやって持っていくか。という話合いの結論の実行についても、許す限り教えていただきたいと思います。
→ これは難問ですね。どこまでたどり着けるか分かりませんが、これから少し意識して講座の内容を考えます。
- ・講義の中で何回か出てきましたが「参加させられる感が強いとしんどい」というのがありました。そんな参加者が多い会議って（例えば当番で参加しているとか）なんとかなるのでしょいか？
→ これも難問です。そもそも参加の仕組みから考えないといけないような気がしますね。第3講で少し取り上げて、詳しくやりたいと思います。
- ・ワークショップで全員参加ができるようになるのが難しそう。どうすればいいのか。
→ さらに難問です。私もいつも苦労しています。まず、参加しない・できない方がどんな理由で参加できていないのかを知ることが重要ですね。私の場合は、全員が参加できるように、とは考えず、AさんBさんCさんDさん…がそれぞれ参加できるようにするにはどうしたらいいかを考えるようにしています。第3講で、少し詳しくやりたいと思っています。ぜひその時にご発言下さい。